

梅雨末期に大雨の恐れ

—新潟地方気象台発表—

5月20日、新潟地方気象台が「北陸地方3か月予報」(6～8月)を発表しました。それによると梅雨入りは平年並みかやや早く、6月下旬から梅雨前線の活動が活発化するという事です。また梅雨明けは並みかやや遅めで、梅雨末期には大雨の恐れもあるということで、注意を呼びかけています。

〔6月の予報〕

梅雨入りは並みかやや早い見込みですが、月の半ばには中休みもあり、気温のかなり上がる日もあるでしょう。くもりや雨の日が目立つのは、下旬に入ってからの見込みです。

〔7月の予報〕

上旬から中旬にかけて前線が活動し、局地的に大雨の降るおそれがあります。梅雨明けは平年並みかやや遅れるでしょう。

〔8月の予報〕

太平洋高気圧におおわれ、かなり暑い時期もありますが、前線が南下する時期があり、比較的天候は変わりやすく、下旬には涼しくなるでしょう。

「6・26梅雨前線豪雨」で氾濫した能代川(滝谷本町付近)



分

当市は昔からの低湿地が多く、ちよつとの雨でも浸水騒ぎがくり返されてきました。市街地中央部は公共下水道の進展で浸水騒ぎは少なくなつ

豪雨、水の事故に注意

たものの、能代川沿岸などには、少し雨が降り続く、すぐに浸水してしまふところがあります。幸い、今年はまだ平穏ですが、左の新潟地方気象台の3か月予報によると、梅雨末期には大雨の恐

本町四交差点

夜間、大型車は通行止めです

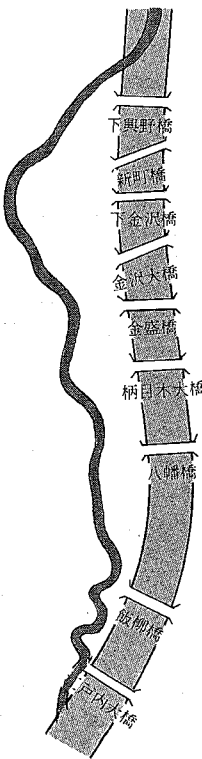
下水道工事に伴って、現在本町四丁目の交差点(五泉泉道のT字路)が、夜間、大型車通行止めになっています。時間は午後九時から午前六時まで。期間は七月中旬までの予定です。なおこの交差点に

れもあるということです。備えを万全にし、十分注意しましょう。

また、これからの季節は、水の事故も増えてきます。特に子どもは好奇心が旺盛で、六・八月は交通事故よりも多いとさえいわれています。保護者は十分気をくばり、子どもを水の事故から守りましょう。

ついでに、七月以降も通行止めが実施される予定となっていますので、案内板などを確認のうえ、ご通行ください。

また本町通りの下水道工事も、今月の半ばすぎから開始する予定です。いまのところ特別な交通規制は予定していませんが、工事のため道幅が狭くなります。徐行するなどしてご協力ください。



分流にかかる橋の名が決まりました

また、このほど分流区間にかかる橋の名称が決まりました。左の図にあるように、下流から下野橋、新町橋、下

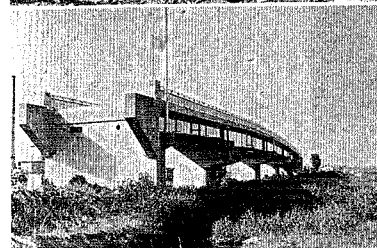
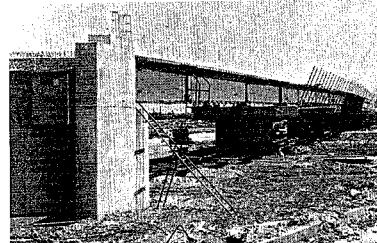
金沢橋、金沢大橋、金盛橋、柄目木大橋、八幡橋、飯柳橋、江戸内大橋です。

このうちいくつかはすでに着工しており、下野橋、新町橋は橋げたも乗り、あとは取付け道路を残すだけ。まだ

着工していない金沢大橋、下金沢橋、江戸内大橋も今年度中には工事を開始する見通しですが、県道新津・新発田線にかかる金沢大橋は、幅八・七五、長さ百三十七メートルに予定です。

流の掘削を開始

金沢町・新金沢町付近から



橋げたも乗り完成間近な下野橋(上)新町橋(下)

また、このほかにも、下流の農利橋、大島橋間では、川幅を広げるために残土を掘り取る作業もまもなく始まります。この残土は車場、北上、七日町地区へ運ぶ予定ですが、これらの地域では、残土を運搬するダンプカーが数多く走り回ります。ホコリが立ったりして大変でしょうが、ご協力をお願いします。

工事区域内に近づかないで

大関地内から下野橋へかけて、まったく新しく、人工的に川を造るという大工事が始まりました。当市にとっては、まさに歴史的な事業です。すでに広報でも何回かお知らせしたように、完成の頃には幅約百五十メートルの「大河」が出現することになります。今回、掘削を開始したのは、

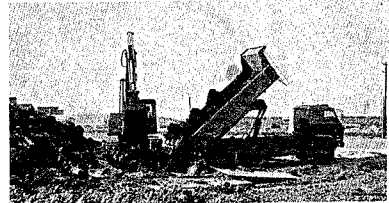
上の図のように、金沢町付近から新金沢町付近にかけての一带です。深さ約四、幅約五十メートルの水路を掘る計画ですが、掘り取った土は、そのままだ堤防を築くのに用いられる予定です。ですから、ダンパーなど朝の夕の行き帰りで、一般道路は走りません。でも工事区域内は大変危険です。子どもさんが絶対に近づかないよう、ご家庭のみならず十分注意してあげてください。

この工事に伴って、上の図の道路が通行不能になります。う回するなどしてご協力ください。

また、このほかにも、下流の農利橋、大島橋間では、川幅を広げるために残土を掘り取る作業もまもなく始まります。この残土は車場、北上、七日町地区へ運ぶ予定ですが、これらの地域では、残土を運搬するダンプカーが数多く走り回ります。ホコリが立ったりして大変でしょうが、ご協力をお願いします。

また「梅雨」の季節がめぐってきました。日本にはつきものの「梅雨」とはいえ、この季節になると、必ず「六・二六梅雨前線豪雨」、「八・二八水害」、「七・一七水害」など、当市を襲った大水害の記憶がさまざまなよみがえってきます。これらの大水害の元凶は、いわず

と知れた能代川。この県内数々の暴れ川の分流計画がスタートしたのは、昭和四十五年でした。早くも十年が経過したわけですが、「こころ」二年は、分流にかかる橋の建設工事など、ダイナミックな動きが見られます。そして今からは、いよいよ分流区間の掘削工事も開始されました。



掘り取った土は築堤に利用されます

お買物、ご用命は市内で

創業53周年(全支店120店舗)

低金利融資 お気軽に御来店下さい

(株) 毛利金融新津支店

新津市山谷町1丁目14番15号 グリーンハイテックス内

☎4-4501

世界超一流の真珠からとれる
化粧品と不老長寿の真珠末

社員募集/1日6時間 月8万円 保険あり

ミキモト化粧品新津営業所

本町三(商工会議所横) 電話4-2157



東芝ストア

より良いサービスと
楽しい暮らしに奉仕する店

(株) 八重電商事

本町二 TEL 4-3131(代)

お買物、ご用命は市内で

肌 着・化粧品

資生堂チェーンストア

本町2丁目 マツヤ TEL (20418) (30630)

第四銀行が向い。北越銀行がとなり。